

【20～50代のサラリーマンに聞いた「職場の人間関係に関する調査」】

**職場に友達が必要だと思う人 59.7%、理由は「仕事の相談ができるから」が最多
職場に友達がいる人、約半数にのぼる
一般社員よりも管理職の方が“友達がいる”実態も明らかに！**
“友達必要”と考える人が多数の一方で、“さびしんぼ社員”の割合 48.7%

「識学」を使った経営・組織コンサルティングや従業員向け研修を展開する株式会社識学（本社：東京都品川区、代表取締役社長：安藤広大）は、2023年6月29日（木）「職場の人間関係に関する調査」を行いました。

20代～50代の会社員に、職場に友達が必要かどうかを聞いたところ、「必要だと思う」が59.7%という結果でした。またその理由については「仕事の相談ができるから」が69.8%、「助け合えるから」が58.7%と続きました。そして実際に「職場に友達」はいるのかどうかも聞いたところ、「職場に友達がいる」は50.3%でした。その中で「一般社員」と「管理職」の内訳をみると、一般社員の「友達がいる」の割合は46.1%だったのに対し、管理職は64.3%と管理職の方が友達がいるということがわかりました。しかし“友達が必要”、“友達がいる”と回答した方が多数だった一方で、職場に居場所がない・独りぼっちだなと感じる“さびしんぼ社員”がいるかどうか聞いたところ、“さびしんぼ社員”がいると回答したのは48.7%（さびしんぼ社員がいる…29.0%/自分がさびしんぼ社員…19.7%）でした。

■調査背景

最近では会社の飲み会に参加したくない人が増えていたり、ライフワークバランスの観点が広がっていきなりと、どこまでが“業務”でどこまでが“プライベート”かを、仕事をする上でどちらも明確に分けて考えることは極端ではなくなってきました。しかしそうになると、職場において気軽に話ができる人＝“友達”という存在はいないのでしょうか。

そこで今回は、「職場に友達は必要か」「職場に友達はいるか」「職場の人との付き合い方はどこまでなのか」など、職場の人間関係に関する調査を行いました。

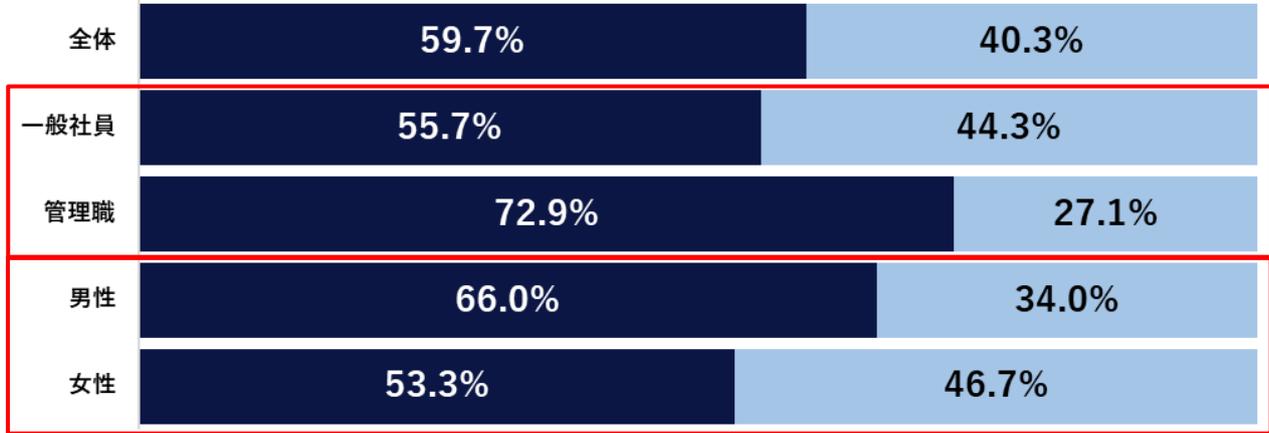
調査トピックス

- 職場に友達は必要？…“必要だと思う”会社員は 59.7%
“友達が必要”「一般社員」は 55.7%に対し「管理職」は 72.9%と大きな差
- 職場に友達が必要な理由…「仕事の相談ができるから」69.8%、
「助け合えるから」58.7%
- 実際に職場に友達はいる？…「友達がいる」50.3%
- “友達必要”と考える人が多数の一方で、“さびしんぼ社員”の割合 48.7%
- 職場の人間関係をよくするためにしていること：「挨拶」72.0%、「笑顔で接する」41.7%

職場に友達は必要？…“必要だと思う”会社員は 59.7%

職場に友達が必要な理由…「仕事の相談ができるから」 69.8%、「助け合えるから」 58.7%

Q1.あなたは職場に友達が必要だと思いますか。
 (単数回答、n=300)



■ 必要だと思う ■ 必要とは思わない

SHIKIGAKU CO., LTD.

20代～50代の従業員数10名以上の企業にお勤めの会社員に、職場に友達が必要だと思うかを聞いたところ、「必要だと思う」は59.7%でした。またその中で「一般社員」と「管理職」の内訳をみると友達が必要だと回答した「一般社員」は55.7%なのに対し、「管理職」は72.9%と立場の違いで友達の必要性に大きな差が出ました。また男女での内訳も見てみると、男性は友達が必要が66.0%に対し女性は53.3%と、女性の方が職場の友達の線引きを少しシビアにしていることがうかがえました。

Q2. 職場に友達が必要だと回答した方にお聞きします。その理由をお答えください。
 (複数回答、n=179)

職場に友達が必要な理由 TOP5
 (複数回答、n=179)

1	仕事の相談ができるから	69.8%
2	助け合えるから	58.7%
3	仕事が楽しくなるから	53.1%
4	愚痴が言えるから	41.9%
5	会社や部署の雰囲気良くなるから	31.8%

SHIKIGAKU CO., LTD.

では職場に友達が必要な理由はなんでしょうか。その理由について聞いてみると、「仕事の相談ができるから」が69.8%、「助け合えるから」が58.7%、「仕事楽しくなるから」が53.1%と続きました。仕事関連での助け合いから“友達”が必要だと回答する人がいることはもちろんですが、意外にも“仕事を楽しくしたい”という理由からも職場に友達が必要という方も多いようです。

友達が必要ではない理由…「仕事とプライベートは分けているから」が68.7%と圧倒的
 職場に友達はあるか?…「友達がいる」50.3%

Q3.職場に友達が必要ではないと回答した方にお聞きします。その理由をお答えください。

(複数回答、n=121)

職場に友達が必要ではない理由 TOP4
 (複数回答、n=121)

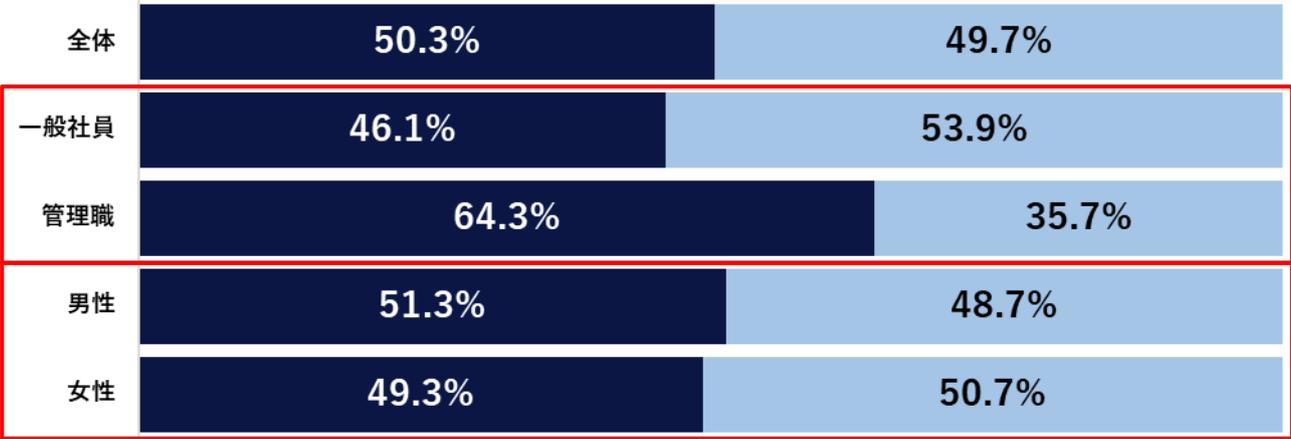
1	仕事とプライベートは分けているから	68.6%
2	友達になれる人が職場にいないから	31.4%
3	仕事がかどらないから	9.1%
4	仕事中に会話などをしたくないから	7.4%
	友達に自分の仕事をはかられたくない 査定されたくないから	

SHIKIGAKU CO., LTD.

一方で、職場に友達は必要ないという方の理由は何でしょうか。その内訳を見てみると、「仕事とプライベートは分けているから」が68.6%と圧倒的で、次いで「友達になれる人が職場にいないから」が31.4%、「仕事がかどらないから」9.1%という結果でした。

Q4.あなたの職場に“友達”はいますか。

(単数回答、n=300)



■ 職場に友達がいる ■ 職場に友達はいない

SHIKIGAKU CO., LTD.

では実際に職場に友達がいる人はどのくらいの割合なのでしょう。職場に友達がいるかどうかを聞いたところ、「職場に友達がいる」は50.3%という結果でした。またこちらも「一般社員」と「管理職」の内訳を見ると、「一般社員」は友達がいるは46.1%なのに対し、「管理職」では64.3%と、友達の有無でも立場の違いで差がありました。また男女では、男性は友達がいる51.3%に対し女性は49.3%と、こちらは性別での差は見受けられませんでした。

< 報道関係者様からの本件に関するお問い合わせ先 >
 株式会社識学 広報担当：新村
 TEL：03-6821-7488 メールアドレス：mark@shikigaku.com

**職場の人間関係でどんな人がいる？…「気軽に話ができる人がいる」64.0%でトップ
管理職の方が一般社員よりも深い人間関係を築いている？**

Q5.あなたの職場について、以下の項目であてはまる人をお答えください。

(複数回答、n=300)

職場にいるあてはまる人 TOP5
(複数回答、n=300)

1	気軽に話ができる人がいる	64.0%
2	苦手な人がいる	51.3%
3	信頼できる人がいる	51.0%
4	何か困ったら相談できる人がいる	41.7%
5	一緒に仕事したくない人がいる	36.0%

SHIKIGAKU CO., LTD.

では職場の人間関係において、どのような人が多いのでしょうか。最も多かったのは「気軽に話ができる人がいる」で64.0%でした。次いで「苦手な人がいる」51.3%、「信頼できる人がいる」51.0%と、苦手な人と信頼できる人は、ほぼ同じ数字という結果でした。

Q6.あなたの職場の人間関係で、どのような付き合い方の方がいますか。

(複数回答、n=300)

職場でどのような付き合い方の方がいるか
(複数回答、n=300)

	全体	一般社員	管理職
1 仕事とは関係ない話ができる	62.7%	65.7%	52.9%
2 愚痴を聞いてくれる	39.3%	38.3%	42.9%
3 仕事の悩みを聞いてくれる	33.0%	30.0%	42.9%
4 プライベートのLINEを交換している	31.7%	30.9%	34.3%
5 ランチに行く	30.3%	27.8%	38.6%
6 終業後などに飲みに行く	29.3%	25.2%	42.9%
7 プライベートで遊ぶことがある	24.7%	21.7%	34.3%
8 プライベートでも連絡をとり合う	21.3%	20.0%	25.7%
9 出勤・帰路を一緒にする	13.7%	10.4%	24.3%
10 旅行へ行く	8.3%	6.5%	14.3%
11 家族ぐるみの付き合い	7.7%	5.7%	14.3%

SHIKIGAKU CO., LTD.

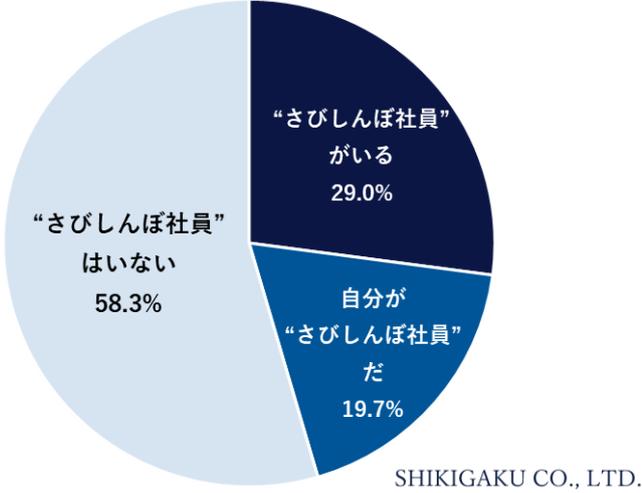
職場の人間関係と言っても様々です。そこで具体的にどのような付き合い方をしているか聞いてみると、最も多かったのは「仕事とは関係ない話ができる」で62.7%、次いで「愚痴を聞いてくれる」39.3%、「仕事の悩みを聞いてくれる」33.0%でした。また上位に挙げた、会話する・相談関係以外では、「プライベートのLINEを交換している」が31.7%で、4位「ランチに行く」の30.3%より高い数値でした。その他、「終業後などに飲みに行く」が29.3%、「プライベートで遊ぶことがある」が24.7%とそれぞれ比較的高く、それ以上に深い付き合いと言っていい「旅行へ行く」が8.3%、「家族ぐるみの付き合い」が7.7%と、それぞれ少数ながらいることもわかりました。

また「管理職」に絞って見てみると、「仕事の悩みを聞いてくれる」「愚痴を聞いてくれる」「終業後などに飲みに行く」がいずれも42.9%と「一般社員」の数値よりも高く、管理職の方は職場の人間関係がより濃密で、そのおかげで立場を確立しているのかもしれない。

< 報道関係者様からの本件に関するお問い合わせ先 >
 株式会社識学 広報担当：新村
 TEL：03-6821-7488 メールアドレス：mark@shikigaku.com

**会社に居場所がない・ひとりぼっちの“さびしんぼ社員”はいる？…“さびしんぼ社員”がいる 48.7%
 職場での人間関係の悩み…「上司とそりが合わない」が28.3%でトップ**

Q7.あなたの会社には、居場所がない・ひとりぼっちだなと感じる“さびしんぼ社員”はいますか。
 (単数回答、n=300)



ここまで、職場に「友達が必要」「友達がいる」と回答した方が約半数だったとわかった一方で、友達が全くいない、ひとりぼっちだと思っている社員もいることでしょう。そこで会社に居場所がない・ひとりぼっちだなと感じる“さびしんぼ社員”はいるか聞いたところ、「“さびしんぼ社員”がいる」は29.0%、「自分が“さびしんぼ社員”だ」は19.7%と合計して48.7%の方が「職場に“さびしんぼ社員”がいる」ことがわかりました。

Q8.あなたの職場での人間関係の悩みについてあてはまるものをお答えください。
 (複数回答、n=300)

職場の人間関係での悩み TOP5 (複数回答、n=300)		
1	上司とそりが合わない	28.3%
2	仕事のフォローをしてくれない	22.0%
3	正統な評価をしてくれない	21.3%
4	同僚とそりが合わない	15.0%
5	相談に乗ってくれる人がいない	9.0%

SHIKIGAKU CO., LTD.

次に職場での人間関係の悩みについて聞いてみると、最も多かったのは「上司とそりが合わない」で28.3%、次いで「仕事のフォローをしてくれない」22.0%、「(人間関係において、好き嫌いなどで) 正統な評価をしてくれない」21.3%でした。

職場の人間関係で気を付けていること…「挨拶をする」72.0%、次いで「笑顔で接する」41.7%

Q9.職場での人間関係をよくするためにあなたがやっていること、気を付けていることをお答えください。

(複数回答、n=300)

職場の人間関係で気を付けていること
(複数回答、n=300)

		全体	一般社員	管理職
1	挨拶をする	72.0%	73.0%	68.6%
2	笑顔で接する	41.7%	42.6%	38.6%
3	社内でのコミュニケーションの機会を増やす	37.3%	35.2%	44.3%
4	相手のプライベートに踏み込まない	26.7%	26.5%	27.1%
5	悩みがあれば社内の誰かに相談する	17.3%	15.7%	22.9%
6	お土産を買っていく	15.0%	15.7%	12.9%
7	社外でのコミュニケーションを増やす	12.3%	9.1%	22.9%
8	家族や友人に相談する	7.3%	5.7%	12.9%

SHIKIGAKU CO., LTD.

最後に職場での人間関係をよくするためにやっていること、気を付けていることについて聞いてみると、「挨拶をする」が最も高く72.0%、次いで「笑顔で接する」が41.7%、「社内でのコミュニケーションの機会を増やす」が37.3%でした。職場の人間関係においてはやはり基本的なことが重要のようです。またこの設問でも役職別でみると「社外でのコミュニケーションを増やす」は「管理職」では22.9%と、「一般社員」の9.1%よりも倍以上の差がありました。

【調査結果まとめ】

今回の調査から、過半数の方が職場に「友達が必要」で「友達がいる」ということがわかりました。またその理由については、「仕事が楽しくなるから」という意見も上位に挙がりましたが、「相談」や「助け合い」など、“業務を円滑に遂行したい”という理由が大きいこともわかりました。このことから、会社側に求められるのは、“おしゃべり”がしやすいなどの友達ができるか否かの環境ではなく、業務を円滑に進めるために必要なコミュニケーションを取ることが出来る環境作りなのではないでしょうか。それらが良好になった先に、職場での“友達”が生まれ、それがひいては業務をスムーズにこなせ、職場を楽しめるようになることでモチベーションがあがり、仕事が充実していくことに繋がっていくのではないのでしょうか。

では、どうすれば、業務を円滑に進めるために必要なコミュニケーションが発生する環境を作れるのでしょうか？ポイントは、社員個人の責任範囲を明確に定義することです。責任範囲が曖昧な環境では、無責任な社員が発生してしまい、社員同士の軋轢や疑念が生まれやすくなります。一方で、責任範囲が明確な環境では、周りとのコミュニケーションを取らなければ自身の責任を果たせなくなるため、自然と業務に必要なコミュニケーションが発生します。

< 報道関係者様からの本件に関するお問い合わせ先 >
 株式会社識学 広報担当：新村
 TEL：03-6821-7488 メールアドレス：mark@shikigaku.com



■調査概要

調査機関：株式会社識学

調査対象：全国の従業員数 10 名以上の企業に勤める 20 歳～59 歳の会社員

有効回答数：300 サンプル

調査期間：2023 年 6 月 29 日（木）

調査方法：インターネット調査

※本調査では、小数点第 2 位を四捨五入しています。そのため、数字の合計が 100%とならない場合があります。

■引用・転載時のクレジット表記のお願い

本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例>「株式会社識学が実施した調査結果によると……」

■識学について

<https://corp.shikigaku.jp/>

【会社概要】

会 社 名：株式会社識学（SHIKIGAKU. Co., Ltd.）

<https://corp.shikigaku.jp/>

本社所在地：〒141-0032 東京都品川区大崎 2-9-3 大崎ウエストシティビル 1 階

電 話 番 号：03-6821-7560

事 業 内 容：「識学」を使った経営、組織コンサルティング

「識学」を使った従業員向け研修

「識学」をベースとした web サービスの開発、提供

「識学」関連書籍の出版

設 立：2015 年 3 月

代 表 者：代表取締役社長 安藤 広大

従 業 員 数：238 名（役員・パートアルバイト除く） ※2023/5/31 時点

支 店 情 報：■大崎分室

〒141-0032 東京都品川区大崎 2-11-1 大崎ウィズタワー 8 階、19 階

電話番号：03-6821-7560

■大阪支店

〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町 3-3-9 田村駒ビル 3 階

電話番号：06-4400-6231

■名古屋支店

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 1-20-30 伏見フロントビル 10 階

電話番号：052-990-6577

■福岡支店

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 4-6-7 JRE 天神クリスタルビル 2 階

電話番号：092-600-7990

< 報道関係者様からの本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社識学 広報担当：新村

TEL：03-6821-7488 メールアドレス：mark@shikigaku.com